

5 生涯学習・スポーツ・文化



生涯にわたって自分らしく心豊かに暮らせるまち

歴史や伝統文化を守り、活かし、伝えるまち

施策方針
5-1

生涯学習の推進

施策方針
5-2

スポーツ・文化芸術の振興

施策方針
5-3

歴史や伝統文化の継承

- 学びやスポーツ・文化芸術を楽しむ環境が充実し、市民の誰もがいきいきと自分らしく暮らしています。

- 市民が、市の歴史や伝統文化に誇りと愛着を持ち、次世代へ継承しています。

基本事業(1) 学びの環境の充実

基本事業(2) 地域を支える人づくり・つながりづくりの推進

基本事業(1) スポーツに親しむことができる環境づくり

基本事業(2) スポーツの振興と人材の育成

基本事業(3) 文化芸術に親しむことができる環境づくり

基本事業(4) 文化芸術の振興・活用

基本事業(1) 文化財の現況把握と適切な保存・活用

基本事業(2) 宮島の歴史や文化とその価値の継承

- 学びやスポーツ・文化芸術を楽しむ環境が充実し、市民の誰もがいきいきと自分らしく暮らしています。
- 市民が、市の歴史や伝統文化に誇りと愛着を持ち、次世代へ継承しています。

- ② 地域課題が複雑化・複合化する中で、防災や福祉など多くの分野において、学習活動を通じた人づくり・つながりづくり・地域づくりが必要です。
- ・ 地域づくりにつながる学習活動をコーディネートする社会教育人材を育成するとともに、社会教育士等の情報交換や学び合いの場を提供します。
- ③ 生涯学習とまちづくりの拠点である市民センターが、地域の学びと実践のプラットフォームとして機能することが必要です。
- ・ 市民センターにおいて、市民の学びとまちづくり活動を促進するため、学び合いやつながりの機会と場を提供します。

施策の進捗状況を確認する指標

	指標名	現況値 【2025(令和7)年度】	目標値 【2030(令和12)年度】
1	学びたいことを学べる機会がある市民の割合	22.5%	27.0%
2	やりたいことに挑戦できる機会がある市民の割合	13.0%	17.0%
3	学んだことを地域や社会に活かした市民の割合	8.1%	11.0%

主な関連計画

- 教育振興基本計画
- 生涯学習ビジョン
- 市民センター基本方針
- 図書館基本計画

施策主管課室

生涯学習課

主な関係課室

- 地域振興課
- はつかいち市民図書館

- 学びやスポーツ・文化芸術を楽しむ環境が充実し、市民の誰もがいきいきと自分らしく暮らしています。
- 市民が、市の歴史や伝統文化に誇りと愛着を持ち、次世代へ継承しています。

(3) 文化芸術に親しむことができる環境づくり

主な課題	主な取組
① 誰もが、鑑賞、創作、発表等の活動に気軽に参加できる環境づくりに取り組む必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民センターなどの身近な施設で文化芸術に触れる機会の充実を図ります。また、文化芸術活動の拠点であるはつかいち文化ホールの改修を行い、質の高い文化活動の場を提供します。
② 生活様式の変化などにより、文化芸術を直接鑑賞する機会が減少しているため、多様なライフスタイルや価値観に対応した文化芸術の振興に取り組む必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演奏会や展示作品のアーカイブ配信など、デジタル技術や SNS を活用した鑑賞機会の提供により、文化芸術に触れるきっかけづくりを行います。
③ こどもが鑑賞や創作を体験する機会の減少や体験格差の拡大等に対応するため、幼少期から文化芸術体験の機会を充実させる必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校における音楽、美術、伝統芸能などの出前授業や、親子で気軽に参加できる場の提供などを通じて、こどもの頃からの体験機会の充実を図ります。

(4) 文化芸術の振興・活用

主な課題	主な取組
① 市民、芸術家、文化団体、教育機関、事業者、行政等の各主体が連携・協力して文化芸術の振興に取り組む必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民、芸術家、文化団体、教育機関、事業者等の各主体が連携・協力して文化芸術活動が実施できるよう必要な支援を行います。
② 豊かな自然や多彩な資源を有する本市において、文化芸術を活かした観光、まちづくり、国際交流等を推進するため、各分野と連携していくことが求められています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の文化芸術の方向性を示す指針を定め、本市の特色を活かした文化芸術施策を組織横断的に推進します。

- 学びやスポーツ・文化芸術を楽しむ環境が充実し、市民の誰もがいきいきと自分らしく暮らしています。
- 市民が、市の歴史や伝統文化に誇りと愛着を持ち、次世代へ継承しています。

- 学びやスポーツ・文化芸術を楽しむ環境が充実し、市民の誰もがいきいきと自分らしく暮らしています。
- 市民が、市の歴史や伝統文化に誇りと愛着を持ち、次世代へ継承しています。

(2) 宮島の歴史や文化とその価値の継承

主な課題	主な取組
<p>① 宮島町家特有の色彩や意匠が失われつつあるため、伝統的建造物の保存・修理を推進する必要があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統的建造物の保存・修理に関する補助制度を周知し、外観が現代的に改修された伝統的建造物等の所有者に対して修理・修景工事の実施を促します。
<p>② 伝統的建造物の保存・修理に必要な技術を持つ技術者や職人が減少しているため、伝統的工法を次世代に継承する取組が必要です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修理工事に必要な痕跡調査や設計等のノウハウ、施工に関する伝統的技術の継承に向け、大学や伝統的建造物に関わる地元団体と連携し、研究や取組を推進します。
<p>③ 宮島の門前町としての歴史的成り立ちや、伝統的建造物の特徴や価値などが市民や来島者に十分認知されていないため、周知・啓発の場や機会が必要です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮島の伝統的な町並みが色濃く残る町家通りに、宮島町家の特徴的な内部空間を体感できる公開施設を整備し、市民や来島者が理解を深める場を提供します。また、地元団体の活動等を通じて、伝統的な町並みの周知・普及を推進します。
<p>④ 急激な人口減少などにより、宮島の普遍的な価値や暮らしの中に信仰が息づく生活文化を次世代に引き継ぐことが難しくなっているため、宮島に関わるすべての人が一体となって継承に取り組む必要があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮島の文化や歴史といった生活文化を守り伝えるため、宮島に暮らす人、働く人、想いをはせる人、訪れる人など様々な主体とまちづくりへの理解を深め、継承に向けた取組をともに検討します。 ・ 有識者等で構成する編さん委員会等を組織し、大学やその他関係機関と連携協力して資料の調査を進め、「宮島の歴史」を編さんします。
<p>⑤ 宮島の歴史や伝統文化の魅力を広く発信するため、新たな拠点の整備が必要です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮島の歴史文化や伝統産業を一体的に展示し、体験できる拠点施設の整備に向けて検討を進めます。

- 学びやスポーツ・文化芸術を楽しむ環境が充実し、市民の誰もがいきいきと自分らしく暮らしています。
- 市民が、市の歴史や伝統文化に誇りと愛着を持ち、次世代へ継承しています。